



「きりたんぽ発祥の地」を 提唱し続けて33年!

郷土料理を通して鹿角の食材の深さと食文化の歴史的背景を味わっていただく

■ サロン・ド・割烹 美ふじ 加藤 照子



人が好き。鹿角が好き。

加藤照子さんは、鹿角市花輪で郷土料理のお店「サロン・ド・割烹 美ふじ」を営んでいます。また、かづの商工会女性部長としてご活躍。今年度の主張発表東北・北海道ブロック大会にて秋田県代表として出場いたしました。

きりたんぽ、 そして鹿角に対する思い

加藤さんは東京に在住していた昭和55年、ご両親の体調不良をきっかけに父が元気になってくれたらという思いから夫の理解と協力のもと、鹿角市へ戻り「美ふじ」を引き継ぎ経営している。東京に月に1度帰る生活が続いている中、ふと加藤さんが思ったことが「きりたんぽ」は知られているものの故郷鹿角については知名度が低く、加藤さんは鹿角は「きりたんぽ発祥の地」ということを全国に発信したいという思いから、偶然美容室で手に取った「家庭画報」の記事を見たことから応募を決意した。1度は落選したものの、1993年11月号「私流・ご自慢ディナー料理」部門にて自身が考案した「うなぎいりきりたんぽ」で念願の準大賞を受賞し掲載された。この後も1999年8月号では「内田繁賞」を受賞するなど、「私の故郷鹿角市はきりたんぽ発祥の地です。」この言葉を伝えたい一心で応募を続けた。縁もでき2007年12月号では「全国うまいもの鍋」の特集にてきりたんぽについて取材を受けられるほどになりました。現在も各メディアに取り上げて頂き、きりたんぽ発祥の地鹿角を全国へ発信しております。

地域貢献、地元商店街の 活性化への取組み

加藤さんは様々な地域貢献事業へ参加しており、十和田商工会(現かづの商工会)の古代米開発委員への参加協力や、有志で構成する「きりたんぽ倶楽部」などの活動で地域貢献しております。きりたんぽ倶楽部は、「全国きりたんぽ選手権」から現在では「きりたんぽ協議会」へと成長し今年で8年目を迎えた鹿角市のイベント「きりたんぽ発祥祭り」(11月上旬開催)へと至っております。また、地元商店街の活性化へも尽力し、先日行なわれた鹿角市の街バル「AKBAI(エーケーバル)」に出店参加し地元商店街の賑わいづくりへ貢献しております。

来年2月には鹿角市で第68回国民体育大会スキー競技会が開催されます。「きりたんぽでおもてなしを」と加藤さんが発起人となり「きりたんぽ通り実行委員会」を発足し、歓迎特別企画「きりたんぽ通り」を計画しています。きりたんぽ通りとは、きりたんぽ発祥の地鹿角において、ふらっと一杯と立ち寄ったお店できりたんぽの料理が出たらとても喜ばれるのではないかと。そんな思いから地元商店街にある飲食店が連携し、飲食店が立ち並び裏通りをきりたんぽ通りにしようと誕生しました。それぞれの店舗でオリジナルのきりたんぽ料理を用意し、鹿角にきた記念になるようなきりたんぽ料理を提供することが目的です。

しこっ魂(しこったま) きりたんぽの里プロジェクト

本市鹿角は東北・秋田県内でも有数の良質米生産地域となっており、また他地域では珍しい米の品種である「淡雪こまち」の生産にも精力的に取り組むなど、米に関

連する商品の需要拡大と、米粉の商品化の増進と定着化・安定化を図ることを目的に「鹿角ブランドアップ戦略」の一環としてかづの商工会では「米粉プロジェクト」を実施しております。加藤さんも「鹿角市の美味しいお米やお米の商品が全国へ発信するお手伝いができれば。またこのプロジェクトを通じて鹿角市を全国にアピールできたら幸いです。」と本プロジェクトに参加しております。

最後に

鹿角市外や秋田県外のお客様がいらしたとき、地場の食材でおもてなしするのが、なによりのご馳走ではないかなと思っております。先人が考え出してくれた「きりたんぽ」は、どんな調理法にも応えてくれるうれしい食材です。ぜひ、鹿角市へいらした際は「サロン・ド・割烹 美ふじ」へお立ち寄り下さい。最高のおもてなしをご提供いたします。



サロン・ド・割烹 美ふじ

〒018-5201 鹿角市花輪字下花輪155
TEL 0186-23-5771
FAX 0186-23-3958
URL <http://www.kiritanpo.net/>
来店の際は予めご連絡願います。

「創業塾」開講 受講生募集!

～あなたの経験と技術を活かして、創業の一步を踏み出しませんか～

独立開業を目指す方を対象に、経営とは?からビジネスアイデア発想法、そして受講者個々の開業・開店プランの作成を専門コンサルタントが指導します。

- ◎ 開催日程 平成25年1月30日・31日・2月1日の全3回
時間はいずれも13:30～16:30(最終日は13:30～17:30)
- ◎ 会場 由利本荘市商工会 西目支所(由利本荘市西目町沼田字新道下2-535)
- ◎ 定員 10名
- ◎ 受講料 3,000円

お問い合わせは最寄りの商工会または秋田県商工連合会(TEL018-863-8495まで)